



## 平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 タビオ 株式会社

コード番号 2668 URL <http://www.tabio.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 越智 勝寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 谷川 繁

TEL 06-6632-1200

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	7,285	6.4	102	△7.8	124	1.3	49	178.8
25年2月期第2四半期	6,849	1.3	111	79.3	123	61.5	17	—

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 72百万円 (341.4%) 25年2月期第2四半期 16百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	7.30	—
25年2月期第2四半期	2.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	7,598	5,122	67.4
25年2月期	8,105	5,254	64.8

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 5,122百万円 25年2月期 5,254百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,708	9.5	761	13.2	776	9.9	402	14.1	59.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名)  
 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	6,813,880 株	25年2月期	6,813,880 株
26年2月期2Q	1,779 株	25年2月期	1,779 株
26年2月期2Q	6,812,101 株	25年2月期2Q	6,812,101 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年8月31日)における国内経済につきましては、政府の経済政策による景気回復期待や夏の賞与支給額が増えたことなどにより、個人消費マインドや雇用環境に改善の兆しが表れ、景気に自律回復の動きが見られましたが、円安による輸入品の値上げや海外経済の下振れによる影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

国内衣料品販売の春夏物商戦においては、気温の変動や天候状況、バーゲン開始日のタイミングによって、月次ベースで販売動向が左右される専門店が多く見られました。この傾向はここ数年強まってきており、より実需に即した提案のできる専門店である必要性が増してきております。

このような状況の中で当グループは、店頭から生産現場までを結んだ情報システム網を活用し、製造・販売を一体化した自己完結型の国内生産体制の強みを生かしながら、多様に変化する顧客ニーズに、機敏かつ柔軟に対応できるように尽力して参りました。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、4月～5月初旬は気温が低くなったことや7月は記録的な豪雨に見舞われた影響等により、売上高は低調な動きとなりましたが、季節感と商品がマッチした月の売上高は堅調に推移しました。中でも3月においては、前月から一転して暖かい気候となったことで、春らしい彩りや柄物靴下、透明感のあるパンスト等の商品が好調に推移しました。また、6月や8月では天候にも恵まれ、気温が高く推移したことにより、カバーソックスやショート丈靴下等の夏物商品が好調に推移し、特に8月においては秋色夏物素材の商品にニーズが集まりました。

当グループの主力部門である「靴下屋関連部門」では、未開拓エリアへの出店を強化し、潜在的なお客様のニーズの掘り起こしを行うと共に、好立地への直営店の出店を進めて参りました。また、既存直営店を中心に店舗改革のテコ入れに着手し、お客様のニーズにタイムリーに適應できる運営体制の強化を図って参りました。

「ショセツ関連部門」における「ショセツ事業」では、有力商業施設の開業にあわせ『タビオ』の出店やリニューアルを行うと共に、百貨店等における催事売場で『タビオ』を積極的に展開することにより、『タビオ』ブランドによる新規マーケットの開拓に尽力致しました。また、「紳士靴下事業」では、メンズ市場における需要創造を目指して、春夏物商品におけるニーズをタイムリーに取り込んだ付加価値商品の提案を行うと共に、主要都市への旗艦店舗の出店に向けた取り組みに尽力して参りました。

海外展開におきましては、タビオ・ヨーロッパの経営改革を積極的に推し進めていくと共に、タビオ・フランスでは、店舗毎のオペレーション体制と収益基盤の強化について、引き続き取り組んで参りました。また、香港において、現地企業の店舗にて当社商品の販売を開始し、今後の展開に向けた取り組みに着手して参りました。

出退店状況におきましては、フランチャイズチェーン店5店舗、直営店13店舗の新規出店と、フランチャイズチェーン店3店舗、直営店6店舗の退店により、当第2四半期連結累計期間末における店舗数は、フランチャイズチェーン店125店舗、直営店169店舗(海外子会社の6店舗を含む)、合計294店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,285百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益は102百万円(前年同期比7.8%減)、経常利益は124百万円(前年同期比1.3%増)、四半期純利益は49百万円(前年同期比178.8%増)となりました。

なお、当グループの売上高は、取扱い商品が防寒という機能を持つ靴下のため、上半期(3月～8

月)に比べ下半期(9月～2月)に販売される割合が大きくなっております。従いまして連結会計年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間には著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金で120百万円増加しましたが、現金及び預金が670百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べて507百万円減少し、7,598百万円となりました。

負債については、短期借入金で100百万円増加しましたが、買掛金で325百万円、未払法人税等で162百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べて375百万円減少し、2,476百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末と比べて132百万円減少し、5,122百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.8%から67.4%に増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて670百万円減少し、1,548百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費が239百万円、税金等調整前四半期純利益で106百万円ありましたが、仕入債務の減少額で326百万円、法人税等の支払額で198百万円、売上債権の増加額で119百万円があったこと等により、△231百万円(前年同期より220百万円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が199百万円、その他の支出で32百万円あったこと等により、△256百万円(前年同期より20百万円の増加)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増額が100百万円ありましたが、配当金の支払額で204百万円、長期借入金の返済による支出で58百万円あったこと等により、△188百万円(前年同期より280百万円の増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月27日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成26年2月期 第2四半期(累計)の連結・個別業績予想の修正を致しております。

なお、通期の業績予想につきましては、精査した結果、平成25年4月10日付の「平成25年2月期 決算短信」において公表しました平成26年2月期の連結・個別業績予想を据え置くことと致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,219,242	1,548,994
受取手形及び売掛金	727,665	848,174
商品	608,927	598,614
貯蔵品	553	551
その他	204,275	210,636
貸倒引当金	△11,132	△10,134
流動資産合計	3,749,532	3,196,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,051,831	1,120,426
土地	1,182,014	1,182,014
その他(純額)	290,622	337,860
有形固定資産合計	2,524,469	2,640,301
無形固定資産	680,880	597,971
投資その他の資産		
差入保証金	1,082,243	1,107,845
その他	69,947	57,078
貸倒引当金	△1,482	△1,528
投資その他の資産合計	1,150,708	1,163,395
固定資産合計	4,356,057	4,401,668
資産合計	8,105,590	7,598,504
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,328,279	1,002,629
短期借入金	166,620	266,622
未払法人税等	196,203	34,137
賞与引当金	121,094	127,231
その他	523,880	596,806
流動負債合計	2,336,078	2,027,426
固定負債		
長期借入金	155,178	96,868
退職給付引当金	112,107	95,271
資産除去債務	113,025	123,468
その他	134,953	133,296
固定負債合計	515,265	448,904
負債合計	2,851,343	2,476,330

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	414,789	414,789
資本剰余金	92,424	92,424
利益剰余金	4,800,755	4,646,151
自己株式	△952	△952
株主資本合計	5,307,016	5,152,412
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△52,769	△30,238
その他の包括利益累計額合計	△52,769	△30,238
純資産合計	5,254,247	5,122,174
負債純資産合計	8,105,590	7,598,504



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	6,849,855	7,285,674
売上原価	3,046,037	3,234,596
売上総利益	3,803,817	4,051,078
販売費及び一般管理費	3,692,609	3,948,522
営業利益	111,208	102,556
営業外収益		
受取利息	1,739	566
仕入割引	5,483	5,296
固定資産賃貸料	2,002	2,002
為替差益	—	6,042
受取手数料	5,686	4,572
その他	11,469	8,752
営業外収益合計	26,382	27,233
営業外費用		
支払利息	5,328	3,374
固定資産賃貸費用	418	301
為替差損	7,790	—
その他	810	1,257
営業外費用合計	14,347	4,933
経常利益	123,242	124,855
特別損失		
固定資産除却損	3,941	10,915
賃貸借契約解約損	38,938	1,081
減損損失	3,359	5,866
特別損失合計	46,239	17,864
税金等調整前四半期純利益	77,003	106,991
法人税、住民税及び事業税	33,127	38,225
法人税等調整額	26,030	19,007
法人税等合計	59,157	57,232
少数株主損益調整前四半期純利益	17,846	49,759
四半期純利益	17,846	49,759

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,846	49,759
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,468	22,531
その他の包括利益合計	△1,468	22,531
四半期包括利益	16,377	72,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,377	72,290
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	77,003	106,991
減価償却費	208,388	239,346
のれん償却額	—	1,533
減損損失	3,359	5,866
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,935	△950
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,105	6,136
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,229	△16,836
受取利息及び受取配当金	△1,739	△566
支払利息	5,328	3,374
固定資産除却損	3,941	10,915
売上債権の増減額(△は増加)	85,274	△119,337
たな卸資産の増減額(△は増加)	△48,039	11,769
仕入債務の増減額(△は減少)	△377,802	△326,892
その他の資産の増減額(△は増加)	34,497	△13,442
その他の負債の増減額(△は減少)	△31,082	47,713
未払消費税等の増減額(△は減少)	△79,730	14,733
小計	△106,203	△29,644
利息及び配当金の受取額	1,089	564
利息の支払額	△4,543	△3,897
法人税等の支払額	△342,618	△198,468
営業活動によるキャッシュ・フロー	△452,276	△231,445
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△162,000	△199,976
有形固定資産の除却による支出	△6,422	△10,538
無形固定資産の取得による支出	△12,513	△18,659
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△66,636	—
貸付けによる支出	△740	△15,810
貸付金の回収による収入	8,507	15,264
その他の支出	△61,897	△32,983
その他の収入	24,977	6,577
投資活動によるキャッシュ・フロー	△276,726	△256,127
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,768	100,002
長期借入金の返済による支出	△238,884	△58,310
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△25,118	△25,465
配当金の支払額	△203,209	△204,499
財務活動によるキャッシュ・フロー	△468,980	△188,272
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69	5,597
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,198,052	△670,248
現金及び現金同等物の期首残高	2,638,921	2,219,242
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,440,868	1,548,994

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当グループは、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。